

こんにちは!

村立東海病院



患者さんが安心して診療を受けられるように…

徹底した感染症対策を行っています

当院では、新型コロナウイルス感染症対策として、発熱・風邪症状がある患者さんのための発熱外来を設けたり、濃厚接触者に該当する患者さんはプレハブで診療を行ったりすることで、通常外来の患者さんと動線が交わらないようにしています。さらに、医師・看護師は感染防護服(フルPPE)を装着し、患者さんの診察ごとに診察室の消毒を実施するなど、感染防止に努めています。



新型コロナウイルスワクチン接種を実施しています

新型コロナウイルスワクチンには、感染や発症、重症化などに対する高い予防効果があると確認されています。しかし、予防効果等は時間の経過に伴い、徐々に低下することが研究結果等から報告されています。当院では、土・日曜日、祝日を除き、新型コロナウイルスワクチン接種を実施しており、追加接種(モデルナ社製ワクチン・ファイザー社製ワクチン)や小児ワクチン接種の機会を提供しています。

新しいシステムを取り入れ、安全強化を目指します

当院では、令和4年3月1日に電子カルテシステムを更新しました。同時に、外来の診察室前の表示板(右写真)や呼び出しのアラーム音をリニューアルしました。また、患者誤認防止対策として「3点認証」を導入し、実用に向けた準備を進めています。人の目に頼るだけでなく、誤った治療を防止することを目的としたシステムを導入することでさらなる安全強化を目指し、病院全体で“事故を起こしにくいシステム作り”に取り組んでいます。



【3点認証の流れ】

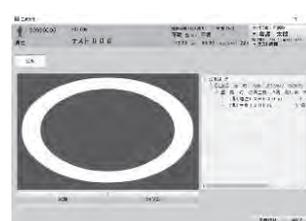
実施者(看護師)と患者さんのリストバンドに記載された専用のバーコードを読み取ります。



点滴(薬剤)のバーコードを読み取ります。



照合の結果を確認し、適合したら、患者さんへ投薬を行います。



村立東海病院 看護部外来

【問い合わせ】村立東海病院(☎282-2188)、地域福祉課地域医療推進担当(☎287-0848)